

3類型	鉱工業品	通巻番号	3-23-165
地域資源名	笠間の稲荷寿司	認定日	平成24年2月3日
地域	茨城県笠間市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名:「笠間のプレミアム稲荷寿司」の開発及びブランド化による地域活性化事業

会社名:いなり工房ISAGO

所在地:茨城県笠間市東平4-5-45

連絡先:TEL:0296-78-4848
FAX:0296-78-4848

事業概要(新たな活用の視点)

笠間市を訪れる観光客が購入する代表的な土産品としては、笠間焼があるが、食品としての代表的な土産品は見当たらないのが現状である。そのため、主に観光客向けに「笠間のプレミアム稲荷寿司」の開発を行い、地域内外への販路拡大を図る。本事業推進に当たり、同市の稲荷寿司推進組織である「笠間の稲荷寿司いな吉会」と連携し、笠間の稲荷寿司の特徴・仕様を統一・共有化することで、観光客等が土産品や贈答品として購入しやすい商品の開発を行い、「笠間のプレミアム稲荷寿司」のブランド化を目指す。



【自社店舗】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

稲荷寿司の重要原料である油揚げについて、茨城産大豆を使い、「笠間の稲荷寿司いな吉会」と共同で規格を設け、素材と製法にこだわった、肉厚・ジューシーで従来品より大きな油揚げを開発する。具としては、茨城県産食材等を活用し彩りを演出。また、表面を焼く等の特徴を出すことにより、おいしさの演出を高め、他商品との差別化を図る。



【試作品】

◆市場性

主なターゲット顧客としている県内への観光客数は2002年以降、増加傾向にあり、笠間神社の初詣参拝者数は県内1位を誇る。震災の影響による落ち込みも想定されるが、地域の魅力と地域性の高い食品、土産品は近年の地域食ブームから、さらに求められてくると推測され、市場の拡大が見込まれる。

◆販路

自社店舗での販売をはじめ、催事イベントや初詣、菊祭り等の地域イベントへ出店し、観光客及び地域住民等へ訴求する。さらには、県内の小売店、飲食店及び商業施設へ販路を拡大し、通販市場への展開も目指す。



【試作品と従来品の比】

地域資源における関係事業者との連携

笠間市で毎年開催される稲荷寿司コンテストへの参加や、「笠間の稲荷寿司いな吉会」や地元企業とも連携し、各地イベント等で稲荷寿司づくり体験等の普及活動を行う。また、「笠間の稲荷寿司」の地域内外への更なるブランド浸透及び知名度向上を図り、地域への観光客誘致に繋げ、地域活性化を目指す。